

【施設状況】

グループ名称	芋井公民館								
指定管理者名	芋井地区住民自治協議会					法人番号			
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副					
構成施設	3373	芋井公民館							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	学習室(図書室)、調理室、郷土資料室、大集会室(スライド壁で間仕切り可)、和室(研修室・会議室)								
施設設置目的	社会教育法の規定に基づき、住民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情報の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	利用者の安全対策を最優先に、地域住民及び各種団体、学校などの活動と連携を図りながら、利用者に配慮した対応を心掛け、ニーズを把握し管理運営に反映するように努め、適正な維持管理と保守点検を行う。公の施設であるということを念頭におき、公平、公正な運営を行う。								
主な実施事業	定期講座を開設すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育・レクリエーション等に関する集會を開催すること。各種の団体、機関の連携を図ること。その施設を住民の集會その他公共の利用に供すること。貸館に関すること。								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	芋井地区住民自治協議会			指定回数	2 回	
指定期間	平成30年4月1日	～	令和5年3月31日	5年	管理運営開始日	平成27年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	H27	H28	H29	H30	対前年比	評価
	芋井公民館利用者数	人	5,049	5,203	4,073	4,462	110%	
	芋井公民館利用率	%	6.6	6.3	5.2	5.6	108%	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 芋井公民館の利用の許可に関する業務 社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 芋井公民館の施設及び設備の維持管理に関する業務 芋井公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 施設、付属施設及び物品の維持管理に関する業務 						
	自主事業							
サービス維持・向上の取組み(広報等)	各種事業・講座等のチラシを全戸配布したほか、新聞やSNS(住民自治協議会のHPや市のHP・ツイッター)等での告知と報告を行った。							

3

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
利用者からの評価・苦情等	(2) 調査、会議等の内容	学級講座では、講座終了後アンケートとは別に聞き取りも実施している。イベント(ソフトバレーボール大会、運動会、文化芸能祭等)では、できるだけ多くの参加者より後日感想や意見を伺っている。講師とは、事前に打ち合わせ及び講座終了後にミーティングを実施している。		
	(3) 調査、会議等の結果	講座終了後のアンケートでの要望から開講した講座があった(おそうじ講座、ポッチャ講習会)。①リトミック教室2回(22/62)②ランタン作り講座(37/46)③子ども体験教室(パレンティンチョコづくり)(10/14)④おそうじ講座(10/14)⑤フラワーアレンジメント講座(11/12)⑥芋井の歴史を学ぶ講演会2回(102/126)⑦ウォーキング講座(10/12)⑧ポッチャ講習会(13/13)⑨ストレッチ講座(10/12)⑩桜餅・柏餅作り講座(15/15)⑪夏のおやき講座(12/12)⑫そば打ち講座(15/15)⑬手打ちうどん講座(18/18)⑭初冬の漬物作り講座(13/15)⑮おやき講座(13/13)⑯やしょうま作り講座(12/12)⑰苔玉作り講座(13/13)⑱ガーデニング講座(春・秋)(23/25)⑲おとなの社会見学(23/23) ()内の数字は、アンケート回答人数/参加人数		
	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> アンケート回収率/結果: 82.9%(482/400) 満足:342(85.5%) やや満足:58(14.5%) やや満足:0(0%) 不満:0(0%) 初めて作りましたが思ったより手軽でまた作ってみたいと思いました、子供たちと交流ができ他の参加者ともお話ができ良い経験になりました。(手打ちうどん講座) ・手作りおやき大変美味しく食べました。このような講座が地域の結びつきに良いと気づきました。これからもいろいろな講座を開催し地域の発展に結び付けてください。(おやき講座) ゴミの分別が大切な資源につながる事が勉強でき大変有意義でした。(おとなの社会見学) すべてのものがリサイクルできる様子を見学でき大変良かった。歴史館も大変興味深く見学できた。(おとなの社会見学) 		
(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> 講師用マイクをピンマイクにして頂ければと思います。(芋井の歴史を学ぶ講演会) 運動的な講座 ルールが簡単でだれでも楽しめるスポーツだと思ふ。地域公民館の行事としても盛り上がるのでは、(ポッチャ講習会) ゲートボールが雨の時にやってみたい。(ポッチャ講習会) 			
《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスピンマイク1台購入 ウォーキング講座(7月)、ストレッチ講座(12月)開催 ポッチャキット3セット購入(次年度講座開催、貸出用) 			

4

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成30年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成30年度決算		平成29年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金		利用料金		歳入	使用料		使用料	2,050
	指定管理料	9,725,000	指定管理料	9,725,000		雑（納付金）		雑（納付金）	
	委託料		委託料		行政財産 目的外使用料		行政財産 目的外使用料		
	販売収入等		販売収入等		貸付料		貸付料		
	その他収入	23,933	その他収入	25,145	その他		その他		
	計	9,748,933	計	9,750,145	計	0	計	2,050	
支出	人件費	6,733,933	人件費	6,711,471	歳出	指定管理料	9,725,000	指定管理料	9,945,000
	設備管理費	231,000	設備管理費	164,628		委託料		委託料	
	備品購入費	0	備品購入費	0	需用費	21,060	需用費		
	修繕費	0	修繕費	0	役務費		役務費		
	光熱水費	669,000	光熱水費	689,746	使用料・賃借料		使用料・賃借料		
	事業費	395,000	事業費	304,800	修繕費		修繕費		
	事務経費	1,639,000	事務経費	1,679,047	工事請負費		工事請負費		
	本社経費	0	本社経費	0	備品購入費	33,480	備品購入費		
	その他	81,000	その他	0	その他		その他		
	計	9,748,933	計	9,549,692	計	9,779,540	計	9,945,000	
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		200,453	差引	-9,779,540		-9,942,950	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成30年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									70.3%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

3

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(1人)、主事1人(1人)、事務職員1人(1人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした学習を進める。 ・地域課題の掘り起こしや地区内の人材発掘と育成に努める。 ・地域公民館との連携に努め、必要な指導や助言を行う。 ・地区内の雇用 		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 66	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	6		
地域連携	4	8		

評価理由

事業内容・方法等に工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献している優良公民館として平成30年度に文部科学大臣表彰を受賞した。地域の小学校と連携し、地元住民が講師となり児童と地域住民と一緒に学ぶ講座を展開し、講座参加者から好評を得た。また、アンケートでの要望から開講した講座(おそうじ講座、ポッチャ講習会)が参加者から好評で次年度の講座も開講を予定していることから、利用者評価、地域連携の評価を「4」とした。

取組み・改善案等
(施設所管課)

前年度からの課題

改善状況

改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等
(施設所管課)

次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・ 芋井地区内への広報活動は公民館報(年3回)、区民運動会と文化芸能祭については全戸配布をし、学級講座などは回覧の他にSNSやHP等で、周知を図り参加を呼び掛けている。
- ・ 芋井公民館運営委員会及び、利用者(学級講座や各種行事)からの感想や意見はアンケートや聞き取りにより公民館の運営に反映している。
- ・ 情報収集及び発信については、マスメディアを積極的に活用し、情報発信を行っている。
- ・ コストの削減を図り、利用者のニーズや利便を考え、事業の充実と設備購入に充て利用者へ還元した。
- ・ 地域の人材を発掘・活用することにより、地域の活性化を図った。
- ・ 芋井の歴史を学ぶ会と共催で芋井の歴史を学ぶ講演会を2回開催。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・ 紙ベースの書類をデータ化(電子化)することにより書類管理の手間と収納スペースの更なる削減を図った。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・ 研修等で市内の公民館の職員が一緒になる機会があるが、指定管理の公民館のみで集まる時間が少なく課題の共有や情報共有ができていない。

(3) 総合評価

評価基準(計画=事業計画)

【A】計画や目標を大きく上回る

【B】計画や目標を上回る

【C】計画や目標どおり

【D】計画や目標を下回る

【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

- ・ 年度当初に計画した事業は、計画通りに実施できた。

② 次年度以降の取組み

- ・ 指定管理の公民館同士の情報共有の場を設けたい。
- ・ 今まで以上に様々な形(新聞、SNS、HP等)での情報発信を行い公民館の利用促進を図りたい。
- ・ これまで以上に学校及び各種団体との共催を図りたい。